

2011年12月16日

各 位

双日株式会社
双日ツナファーム鷹島株式会社

国内のマグロ養殖業者として初めて ISO22000 認証を取得
～ 「安全・安心」を強みに鷹島ブランドマグロの販売を日本・アジアで強化 ～

双日株式会社が 100%出資する双日ツナファーム鷹島株式会社(本社:長崎県松浦市、社長:土田 毅)は、国際標準化機構が定めた食品安全マネジメントシステムの国際規格である ISO22000 認証を取得しました。日本国内のマグロ養殖業者が ISO22000 認証を取得するのはこれが初めてです。また、双日グループの企業が ISO22000 認証を取得するのも、これが初めてとなります。

ISO22000 は、品質マネジメントシステムの国際規格である ISO9001 をベースに、食品の安全管理のために考案された HACCP の概念を取り入れた食品安全マネジメントシステムの国際規格で、世界中に食の安全性が求められる中、国内だけでなく、海外においても認証を求める声が強くなってきています。



【工程中の品温管理のための温度測定作業】

双日ツナファーム鷹島は、今回の ISO22000 認証取得により、国内市場において安全・安心な鷹島ブランドマグロの認知向上ならびに販売拡大に努めます。また、中国や、シンガポールに代表されるアジア諸国においては、近年の経済成長に伴い、マグロを生で食べる習慣が受け入れられつつあり、同時に、食の安全性の管理に関する注目も高まっています。双日ツナファーム鷹島は、日本の養殖マグロで唯一の ISO22000 認証済み企業であることを強みに、さらに、将来の貿易自由化の可能性も睨み、アジア向けを中心に輸出販路の開拓を目指します。

食の安全に対する意識がますます高まる中で、双日グループは、世界の食料事業において、安全・安心な食料の提供を求める消費者のニーズに応えるよう努めてまいります。

以上

【本件に関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03-5520-2688